

地域おこし協力隊通信

「鹿部温泉観光協会担当」

岩岸 悟 隊員

鹿部町の観光振興に取り組み2年6か月が経過いたしました。主な業務は「観光案内所」で来訪者へ鹿部町をはじめとして、近隣観光地の案内を行っています。

本年は「北海道新幹線開業10周年」にあたり地域では様々な誘客活動が展開しております。新幹線延伸開業以来、道南地域への観光客は大幅に増えて、経済波及効果も着実に伸びていると推計されていますが、雇用拡大へ向けた取り組みや定住人口の減少課題は、中々改善に向かわず、新幹線効果を十分に活用できていないのも現実のようです。

鹿部町の観光入込数が令和6年度の57万3千人から令和7年度の55万2千人(※前年比3.8%の減少)とやや減少しました。

そこで、7月26日には鹿部の「観光地経済の見える化」を目的に、地域の観光の実情(観光消費額等)について推計する「観光パラメータ調査」を実施いたしました。調査項目は来訪者の居住地、来訪目的、交通費・お土産代・食事代等をはじめ、21項目で実施いたしました(※本年の調査は計3回の実施を予定)。

調査員には函館大学准教授と学生2名、函館大学附属有斗高校ボランティア事務局の顧問の先生と生徒2名の、計6名の方々にご協力をいただきました。

【調査における気づき】

- ・来訪者は函館市、札幌市が多く見受けられました。近隣からは北斗市、森町などの来訪も見られました。
- ※当日は「大沼湖水まつり」開催日と同日で七飯町からの来訪者は見られませんでした。
- ・関東、関西方面や青森・秋田などからの来訪者が見受けられました。
- ・来訪の全体満足度や食事に関しては高評価をいただきました。
- ・魅力度、認知度は中評価、居留意欲度はやや低評価でした。
- ※集計結果は後日、協力隊報告会等でお知らせいたします。



【令和8年8月採用】役場新規採用職員の紹介

これからの抱負を掲げ、町民の皆さんのために頑張ります！！



みちば まほ
道場 真帆

担当課

水産経済課

役職

主事補

出身地

鹿部町

趣味・特技

映画鑑賞

鹿部町の印象

全国でも珍しい間歇泉や雄大な駒ヶ岳など、豊かな自然に恵まれた美しい町です。山の緑と海の青が織りなすコントラストが特に魅力で、私の大好きな風景です。

これからの抱負

生まれ育った町に恩返しができることを大変光栄に思います。不慣れな業務に戸惑うこともあると思いますが、一日も早く役場職員として力になれるよう、精一杯努めてまいります。